

循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策実用化研究事業

「実践情報の解析による効果的な保健指導の開発と評価に関する研究」

特定健康診査・特定保健指導データ匿名化ソフト

「詳細仕様」

合同会社生活習慣病予防研究センター

代表 岡山 明

## 1 . システム開発の目的と概要

本システムは研究参加施設が円滑にデータを実施できるよう支援する機能を持たせるために開発するものである。さらに連結可能匿名化された健診結果・保健指導結果を研究班事務局に提出可能な機能を持たせ研究データの収集を行わせる。このためには各項に記述した機能を保持することが必要である。

## 2 . 動作要件

- (1) Windows 7, Windows 8 上で動作すること。
- (2) 本システムを稼働させるパソコン本体に、上記 Windows の OS 以外のソフトウェアを必要としないこと。
- (3) 本システムは PC へのインストール処理を不要とすること。
- (4) 本システム本体およびデータベースは暗号化された外付けハードディスクに格納され、当該外付けハードディスクの exe ファイルの一つをダブルクリックすることによりシステムが起動されること。

## 3 . データベースに入力するデータの概要

### (1) 特定健診データ

特定健診データとは、特定健診の結果について、厚生労働省のホームページ<sup>1</sup>に掲載されている『特定健診情報ファイル仕様説明書（健診機関から保険者への実績報告用）Version2』に定義されている XML フォーマットもしくは同等の内容を持つ CSV フォーマット（FKAC167）のデータとする。

### (2) 特定保健指導データ

特定保健指導データとは、特定保健指導の結果について、厚生労働省のホームページ<sup>1</sup>に掲載されている『特定保健指導情報ファイル仕様説明書（健診機関から保険者への実績報告用）Version2』に定義されている XML フォーマットもしくは同等の内容を持つ CSV フォーマット（FKAC165）のデータとする。

---

<sup>1</sup> <http://www.mhlw.go.jp/bunya/shakaihoshou/iryouseido01/info02i.html> : 2015 年 3 月 26 日アクセス

#### 4 . 特定健診データの取り込みに関する機能

##### (1) 取り込み機能

特定健診データを外付けHDDのデータベースに取り込む。

なお、入力ファイルの仕様は前述の XML もしくは CSV ファイルを基本とするものの、各施設の独自のものがあるときは当該仕様に対応するものとする。

##### (2) 研究用個人 ID 付加機能

外付けHDDのデータベースに取り込んだ特定健診データの被保険者証番号、性別および生年月日に基づいて、一方向ハッシュ関数により各個人ごとの研究用個人 ID を当該データベースに付加する。

#### 5 . 特定保健指導データの取り込みに関する機能

##### (1) 取り込み機能

特定保健指導データを外付けHDDのデータベースに取り込む。

なお、入力ファイルの仕様は前述の XML もしくは CSV ファイルを基本とするものの、各施設の独自のものがあるときは当該仕様に対応するものとする。

##### (2) 研究用個人 ID 付加機能

外付けHDDのデータベースに取り込んだ特定保健指導データの被保険者証番号、性別および生年月日に基づいて、一方向ハッシュ関数により各個人ごとの研究用個人 ID を当該データベースに付加する。

##### (3) 研究用保険者 ID 付加機能

外付けHDDのデータベースに取り込んだ特定保健指導データの保険者番号に基づいて、一方向ハッシュ関数により各保険者ごとの研究用保険者 ID を当該データベースに付加する。

##### (4) 研究用特定保健指導実施機関 ID 付加機能

外付けHDDのデータベースに取り込んだ特定保健指導データの特定保健指導実施機関番号に基づいて、一方向ハッシュ関数により各実施機関ごとの研究用特定保健指導実施機関 ID を当該データベースに付加する。

## 6 . 提出データ作成機能

提出データは全て CSV 形式で作成される。ファイル名には、研究班で設定した数字 5 ケタの施設 ID が付与される。

### (1) 特定健診データ

外付け HDD のデータベースに格納された特定健診データから、「表 1」に示すところの自治体が収集する項目のうち、二重取り消し線を付していない項目のみを抽出し、研究用個人番号を付加して匿名化データを作成する。なお、研究用個人番号は、被保険者記号、被保険者番号、性別、生年月日より一方向ハッシュ関数（複号不可能な暗号化）を用いて自動生成する。

### (2) 特定保健指導データ

外付け HDD のデータベースに格納された特定保健指導データから、「表 2」に示すところの自治体が収集する項目のうち、二重取り消し線を付していない項目のみを抽出し、研究用個人番号及び研究用特定保健指導実施機関 ID、研究用保険者 ID を付加して匿名化データを作成する。なお、研究用個人番号は、被保険者記号、被保険者番号、性別、生年月日より、研究用特定保健指導実施機関 ID、研究用保険者 ID はそれぞれ特定保健指導実施機関番号と保険者番号より一方向ハッシュ関数（複号不可能な暗号化）を用いて自動生成する。

### (3) 台帳作成用データ

外付け HDD のデータベースに格納された特定保健指導データから、「表 3」に示す項目を抽出し、研究用個人番号を付加して匿名化データを作成する。なお、研究用個人番号は、被保険者記号、被保険者番号、性別、生年月日より一方向ハッシュ関数（複号不可能な暗号化）を用いて自動生成する。

表 1 収集する特定健診データ項目

項目番号	項目名	項目番号	項目名
1	保険者番号	52	健康診断を実施した医師の氏名
2	広域連合番号	53	服薬 1 ( 血圧 )
3	被保険者証記号	54	服薬確認者 ( 血圧 )
4	被保険者証番号	55	服薬 2 ( 血糖 )
5	生年月日元号	56	服薬確認者 ( 血糖 )
6	生年月日	57	服薬 3 ( 脂質 )
7	性別	58	服薬確認者 ( 脂質 )
8	個人番号	59	既往歴 1 ( 脳血管 )
9	<del>データ管理番号</del>	60	既往歴 2 ( 心血管 )
10	受診券整理番号	61	既往歴 3 ( 腎不全・人工透析 )
11	健診実施年月日	62	貧血
12	健診機関コード	63	喫煙
13	身長	64	20歳からの体重変化
14	体重	65	30分以上の運動習慣
15	B M I	66	歩行又は身体活動
16	内臓脂肪面積	67	歩行速度
17	腹囲	68	1年間の体重変化
18	既往歴 ( 有無 )	69	食べ方 1 ( 早食い等 )
19	既往歴 ( 内容 )	70	食べ方 2 ( 就寝前 )
20	自覚症状 ( 有無 )	71	食べ方 3 ( 夜食/間食 )
21	自覚症状 ( 内容 )	72	食習慣
22	他覚症状 ( 有無 )	73	飲酒
23	他覚症状 ( 内容 )	74	飲酒量
24	収縮期血圧	75	睡眠
25	拡張期血圧	76	生活習慣の改善
26	採血時間 ( 食後 )	77	保健指導の希望
27	中性脂肪 ( トリグリセリド )	78	受診券発行保険者
28	H D L コレステロール	79	受診券整理番号
29	L D L コレステロール	80	利用券発行保険者
30	G O T ( A S T )	81	利用券整理番号
31	G P T ( A L T )	82	<del>身長</del>
32	<del>-G T ( -G T P )</del>	83	<del>体重</del>
33	空腹時血糖 ( 電位差法 )	84	<del>B M I</del>
34	随時血糖 ( 電位差法 )	85	<del>内臓脂肪面積</del>
35	H b A 1 c ( N G S P 値 )	86	<del>腹囲</del>
36	H b A 1 c ( J D S 値 )	87	<del>収縮期血圧</del>
37	尿糖	88	<del>拡張期血圧</del>
38	尿蛋白	89	<del>中性脂肪 ( トリグリセリド )</del>
39	ヘマトクリット値	90	<del>H D L コレステロール</del>
40	血色素量	91	<del>L D L コレステロール</del>
41	赤血球数	92	<del>G O T ( A S T )</del>
42	貧血検査	93	<del>G P T ( A L T )</del>
43	心電図所見有無	94	<del>-G T ( -G T P )</del>
44	心電図所見	95	<del>空腹時血糖 ( 電位差法 )</del>
45	心電図実施理由	96	<del>随時血糖 ( 電位差法 )</del>
46	眼底検査 KW	97	<del>H b A 1 c ( N G S P 値 )</del>
47	眼底検査所見	98	<del>H b A 1 c ( J D S 値 )</del>
48	眼底検査実施理由	99	<del>ヘマトクリット値</del>
49	メタボリックシンドローム判定	100	<del>血色素量</del>
50	保健指導レベル	101	<del>赤血球数</del>
51	医師の診断 ( 判定 )		

提出データ作成時、表中の二重線の項目は削除、付の赤字の項目は、匿名化して出力されます。

表 2 収集する特定保健指導データ項目

項目番号	項目名	項目番号	項目名
1	<del>保険者番号</del>	53	<del>委託先機関名称</del>
2	<del>被保険者証記号</del>	54	中間評価の実施日付
3	<del>被保険者証番号</del>	55	中間評価の支援形態
4	<del>生年月日元号</del>	56	中間評価の実施時間
5	<del>生年月日</del>	57	中間評価の実施ポイント
6	性別	58	中間評価の実施者
7	<del>個人番号</del>	59	中間評価時の腹囲
8	<del>データ管理番号 1</del>	60	中間評価時の体重
9	年度	61	中間評価時の収縮期血圧
10	階層化ステップ 4	62	中間評価時の拡張期血圧
11	<del>利用券整理番号</del>	63	中間評価時の栄養・食生活
12	保健指導実施連番	64	中間評価時の身体活動
13	保健指導実施年月日	65	中間評価時の喫煙
14	<del>保健指導実施機関番号</del>	66	中間評価の委託先機関番号
15	支援レベル	67	中間評価の委託先機関名称
16	行動変容ステージ	68	評価の実施日付
17	保健指導コース名	69	支援形態又は確認方法
18	初回面接の実施日付	70	評価の実施者
19	初回面接の支援形態	71	評価ができない確認回数
20	初回面接の実施時間	72	評価時の腹囲
21	初回面接の実施者	73	評価時の体重
22	継続的支援予定期間	74	評価時の収縮期結圧
23	目標腹囲	75	評価時の拡張期血圧
24	目標体重	76	評価時の栄養・食生活
25	目標収縮期血圧	77	評価時の身体活動
26	目標拡張期血圧	78	評価時の喫煙
27	一日の削減目標エネルギー	79	<del>評価時の委託先機関番号</del>
28	一日の運動目標エネルギー	80	<del>評価時の委託先機関名称</del>
29	一日の食事目標エネルギー	81	実施上の実施回数
30	計画上の実施回数	82	実施上の支援 A 回数
31	計画上の支援 A 回数	83	実施上の支援 A 時間
32	計画上の支援 A 時間	84	実施上の支援 B 回数
33	計画上の支援 B 回数	85	実施上の支援 B 時間
34	計画上の支援 B 時間	86	実施上のグループ回数
35	計画上のグループ回数	87	実施上のグループ時間
36	計画上のグループ時間	88	実施上の電話 A 回数
37	計画上の電話 A 回数	89	実施上の電話 A 時間
38	計画上の電話 A 時間	90	実施上のメール A 回数
39	計画上のメール A 回数	91	実施上の電話 B 回数
40	計画上の電話 B 回数	92	実施上の電話 B 時間
41	計画上の電話 B 時間	93	実施上のメール B 回数
42	計画上のメール B 回数	94	実施上の支援 A ポイント
43	計画上の支援 A ポイント	95	実施上の支援 B ポイント
44	計画上の支援 B ポイント	96	実施上の合計ポイント
45	計画上の合計ポイント	97	禁煙指導の実施回数
46	連番	98	継続的な支援の終了日
47	支援形態コード	99	脱落年月日
48	支援実施年月日	100	<del>健診実施保険者</del>
49	支援実施時間	101	<del>受診券整理番号</del>
50	支援実施ポイント	102	<del>初回実施保険者</del>
51	支援実施者	103	<del>利用券整理番号</del>
52	<del>委託先機関番号</del>	104	<del>最終実施保険者</del>

提出データ作成時、表中の二重線の項目は削除、付の赤字の項目は、匿名化して出力されます。

表 3 台帳作成用データ

項目番号	項目名
1	性別
2	生年月日